

2011年度

科目名	演習1A				
担当教員	田中 健一				
配当	文財3			コード	33036
開期	前期	講時	水曜日3限	単位数	2
授業テーマ	日本美術作品研究				
目的と概要	この授業は、次年度における卒業論文の執筆に向けて、日本美術史の作品研究を行う基礎を身に付けることを目的とする。各自分野とテーマを決め、作品記述、資料収集の仕方を学ぶ。その後、発表と質疑応答を行う。				
成績評価法	平常点(20%)、授業時の発表(30%)、および発表時の質疑応答を踏まえた期末レポート(50%)によって評価する。				
テキスト	なし				
参考書	適宜指示する。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	【注意・助言】出来るだけ美術館・博物館・寺社などに自ら足を運び、作品を直接目にするよう努めて欲しい。 【準備学習】初回オリエンテーション時に、受講者各自が選択したテーマについて簡単に話してもらうので、各自自分の問題意識がどこにあるのかを考えた上で授業に臨むこと。				
講義計画					
1. 授業の進め方の説明 2. 各自のテーマの決定 3. 作品の記述 4. 資料収集の仕方 5. 研究発表と質疑応答 (1) 6. 研究発表と質疑応答 (2) 7. 研究発表と質疑応答 (3) 8. 研究発表と質疑応答 (4) 9. 研究発表と質疑応答 (5) 10. 研究発表と質疑応答 (6) 11. 研究発表と質疑応答 (7) 12. 研究発表と質疑応答 (8) 13. 研究発表と質疑応答 (9) 14. 研究発表と質疑応答 (10) 15. 総括					